

様式第 7 号(第 7 条関係)

公の施設事業報告書

令和 7 年 5 月 31 日

下妻市長 様

所在地 茨城県下妻市数須 140 番地

名 称 株式会社ふくしま

代表者氏名 菊池 博

電話番号 0296-30-52

下妻市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例第 11 条の規定により、次のとおり令和 6 年度事業報告を提出します。

1、公の施設の名称

道の駅しもつま

2、管理業務の実施状況

別紙参照願います。

3、利用状況

別紙参照願います。

4、使用料又は利用料金の収集実態

別紙参照願います。

5、管理経費の収支状況

別紙参照願います。

2、管理業務の実施状況(全体)

今年度は、「道の駅しもつまスタイルの確立」と「働き方改革」の2つをテーマに運営をいたしました。創業 25 年の歴史もあり目的地として利用される方も年々増えております。新規のお客様には当駅のスタイルを館内放送や試食販売、毎月開催される生活応援セールや納豆工場がある道の駅として PR に努めました。買い物は常に楽しく「わくわく感のある商品構成」に注力し季節商品や当駅でしか買えない話題性のある商品等を常に売場展開を実施する他、料理やパン等は美味しさの追究として一度食べたならもう一度食べたいくなる、誰かにこの美味しさを伝えたいくなるように「楽しめる・味わえる・伝えたいくなる」のが当駅のスタイルです。また、「働き方改革」として営業時間の短縮、下半期から第3木曜日を休館日として取入れ効率の良い業務内容や休館日を活用し連休等も取りやすくなりました。

今年度、ハード面についてはトイレの改修工事が5月に完成、歩道帯屋根増設工事が7月に完成、多目的飲食販売施設は11月から営業開始、当社予算では冷凍ショーケースを購入し冷凍海産物を中心に販売いたしました。その他、猛暑対策の一環として屋外にミストシャワー20ヵ所設置致し来場者の皆さまに清涼感を感じる演出は立ち止まり涼を求めている方も多く効果的でした。

更に11月には「全国道の駅シンポジウム in 下妻」が市内総合体育館で開催され当駅も会場となり平日ではありましたが休日同様な賑わいをみせ話題性のある一年となりました。今年度も従業員の創意工夫が実を結び昨年度よりも売上を伸ばし過去最高8億7千万円代となり従業員一同歓喜と感謝の一年間となりました。

主な取組として

- ① 今年度から休館日、営業時間短縮に伴い来場者減少を避けるため新聞折込広告配布エリア拡大やリビング誌にも掲載して集客に努めました。
- ② 施設内の駐車場が満車となった際の対策として道路を挟み「JA 育苗施設駐車場」を定期的に臨時駐車場として活用させていただき来場者の確保に役立ちました。
- ③ キャッシュレス時代「PayPay」を数年前から活用しており昨年度3月中旬からクレジットカードの利用が始まり来場者にはより買い物がしやすい環境となりました。
- ④ 食材、水道光熱費の高騰や仕入れ商品の値上等もあり各部門1回～2回値上を実施いたしました。
- ⑤ 売場改革として直売所に「ショーケース冷凍庫」導入し冷凍海産物の販売等に取り組みました。
- ⑥ 1月栃木県下野新聞で当駅が紹介、2月にはリビング誌のつくば版に掲載したところ大きな反響となり3月はカスミブランデ「道の駅しもつまフェア」の依頼を受け第4四半期是好調となりました。
- ⑦ 他県の道の駅との交流を積極的に行い商品等の販売も実施しております。
- ⑧ 第12回全国道の駅シンポジウム in 下妻開催

令和6年11月14日(木) 当駅では「道の駅祭り」として歩道帯に16か所のブースを作り県内外の道の駅が集結されご当地のうまい物市を開催いたしました。

また、道の駅常総、道の駅筑西、当駅の企画で3つの駅のスタンプラリーを実施致しました。個性ある3つの道の駅、競合店でもありますが交流が出来て大変満足しております。

期間 令和6年11月1日～令和7年2月28日まで4ヶ月間開催

費用 全国道の駅連絡会が印刷物全体

抽選で賞品をプレゼント各駅 35 名 賞品代は各駅が負担いたしました。

- ⑨ その他、展示会や他の道の駅への視察、新商品販売、セット販売、イベントも毎年バージョンアップ、外販にも積極的に実施した一年です。

※売上高 873,672 千円 前年比 64,871 千円(前年比 8.0%)

◎下妻市役所へ売上割戻金額 35,524,232 円(令和 7 年 4 月末に入金済)

各部門の状況について

【農産物直売所】

主な取組について

- ① 下妻市農産物出荷組合員の会員の皆様に「野菜」・「果物」等、適正価格での販売に努めました。
- ② 下妻産「梨」・「メロン」・「スイカ」等、試食販売会を市や農協、当社スタッフでも実施いたしました。
- ③ 詰め放題は来場者に人気となり新企画も加えお客様より喜ばれております。
野菜・果物・生卵・さつま芋・新米のすくい取り・他
新企画として「プチとまと」、「レンコン」等
- ④ 年末年始商戦
冷凍海産物の販売が好調となり特に「カニ」・「帆立」は人気となりました。
また、会計時に高額となるためクレジットカード利用者も多く見受けられました。
※今年度売上高 341,803 千円 前年比 12,864 千円(前年比 3.9%)

【物産コンビニ】

主な取組について

- ① 商品販売数のデータを基に売場展開を常に考え行動した一年です。
- ② 茨城県産干し芋の種類を増やし芋関連商品等は他県からお取寄せ商品が好評となりました。
- ③ 秋田県能代市「道の駅ふたつ」与交流し「いぶりがっこ商品」が人気となりました。
- ④ バレンタインディの際、チョコ関連商品を全面に打ち出し購入金額が大幅に改善されました。
- ⑤ 定期的に開催する「漬物」・「佃煮」系の試食販売は人気となり食べた方々は購入されております。
- ⑥ 千葉県鎌ヶ谷市イデカフェと提携しオリジナルコーヒー「下妻珈琲」が誕生しました。
定期的に「自家焙煎」を当駅で実施していたたぎ PR にも取組んでいただいております。
- ⑦ ゲスト日本酒やクラフトビール等、季節毎に入れ替えを実施する他、おつまみセット販売も好評です。
- ⑧ 販売促進のアイキャッチ、ポップ、陳列にも創意工夫を実施いたしました。
※今年度売上高 172,492 千円 前年比 13,842 千円(前年比 8.7%)

【BAKERY しもんぱん】

主な取組について

- ① 材料高騰に伴い販売価格の値上を2回実施いたしました。
- ② BAKERY しもんぱん「パンの日」の日にち変更に伴い企画内容のバージョンアップをいたしました。
変更前⇒「毎月12日」 変更後⇒「毎月第2水曜日」
- ③ 夏季期間は売上低迷の時期には抹茶アイス入りの「生絞り抹茶モンブラン」を販売する他、「焼肉カルビバガー」・「カレーパンフェア」・「総菜類」の販売も実施いたしました。
- ④ 味覚の秋は「生絞りモンブラン」販売が好調となりました。
- ⑤ 2月パンフェアは広告配布エリア、広告媒体の見直し効果もあり1年の中で最高売上高となりました。
- ⑥ カスミ「ブランデ」から依頼を受け2店舗で約2ヵ月間、当駅のパンの販売を実施いたしました。

※今年度売上高 119,565 千円 前年比 5,281 千円(前年比 4.6%)

【お食事処しもん亭】

主な取組について

- ① 食材高騰により販売価格の値上を実施いたしました。
- ② 新型券売機(キャッシュレス機能付き)を9月に導入し献立登録数も多く設定出来るためセットメニューの販売強化やクレジットカード対応のためカード利用者が多くなり利用者数も増加となりました。
- ③ 夏季限定「カレーフェア・麺類フェア」も好評となりました。
- ④ 秋季、冬季期間限定の「味覚御膳」販売する際、器の見直し、盛付けの創意工夫、実物のサンプル展示で販売数を伸ばすことが出来ました。
- ⑤ 毎月29日は農産物直売所で「肉の日」として特売を実施しており11月から「肉の日限定献立や弁当販売」も加えて実施しており利用者に喜ばれております。
- ⑥ 下妻市ふるさと納税返礼品「お節料理」の販売や、クリスマスオードブルを一般販売いたしました。

※今年度売上高 71,106 千円 前年比 2,052 千円(前年比 3.0%)

【そば打ちめいじん亭】

主な取組について

- ① 食材高騰により販売価格の値上を実施いたしました。
- ② 季節献立は昨年度販売数を伸ばした物は継続する他、新たな献立にもチャレンジしております。
- ③ 新そばフェアの調理場は完成した多目的飲食販売コーナー「シモンズキッチン」を活用しました。
献立には「けんちんそば」、「おにぎり」、「いなり寿司」、「天婦羅の種類」等のサイドメニュー

ーも増やしお客様から評判の良い「新そばフェア」となりました。

- ④ 打ち立て生蕎麦販売として午後3時～4時に帰宅されるお客様をターゲットに販売いたしました。
- ⑤ 弁当、総菜類は常に販売数を見ながら追加することに心掛けております。
- ⑥ 毎月29日「肉の日」にも2月から加わり施設全体で「肉フェア」が出来るように工夫しました。

※今年度売上高 71,115 千円 前年比 8,555 千円(前年比 13.7%)

【下妻納豆福よ来い】

主な取組について

- ① メディアを通して当社納豆の注目度は毎回アップしております。テレビ放映では「テレビ東京・おじトラグルメ旅」に紹介され、栃木県「下野新聞」では紙面いっぱいに納豆工場がある道の駅と掲載され大きな反響となりました。
- ② 当駅、各取引先店舗も売上増加傾向となり各地の道の駅でも売上を伸ばし新たに栃木県「道の駅しもつけ」も加わり徐々に販売数を伸ばしております。
- ③ 愛知県岡崎市新東名高速道路「岡崎サービスエリア」から秋に「ご飯のおとも」として当社納豆の注文があり期間限定販売ではありましたが販売数が多い事から通年販売と変わりました。

(新東名「岡崎サービスエリア」は上下線一緒の大型サービスエリアです)

※今年度売上高 68,631 千円 前年比 6,084 千円(前年比 9.7%)

【福よ来い宝くじ売場】※手数料収入 (宝くじ売場総売上 173,793 千円)

主な取組について

- ① ジャンボ宝くじ発売初日には大宝八幡宮の宮司様をお招きし当選祈願祭年2回実施しております。
- ② サマージャンボ宝くじ当選祈願祭を「フジテレビ・目覚ましエイト」の番組で取材があり放映後、利用者が多く「天赦日・大安・一粒万倍日」が3つ重なる日には長蛇の列となり途切れることなくスタッフはテレビ効果を実感した一日でした。
- ③ 今年度下半期から休館日を設けていますが「ジャンボ発売期間中」縁起の良い日となれば宝くじ売場だけ営業し別日を臨時休業しております。

※今年度売上高 8,023 千円 前年比 72 千円(前年比 0.9%)

【地域未来推進室】

主な取組について

- ① 今年度は初年度のためネットへの登録作業、個人店への訪問活動、新規返礼品の開拓等、積極的に確実に作業を進めてまいりました。

※今年度手数料収入 16,333 千円

3、利用状況及

店舗別の利用者数

	令和6年度
農産物直売	213,291 件
物産コンビニ	149,776 件
BAKERY	124,698 件
しもん亭	51,889 券
そば打ち	46,220 人
宝くじ	57,845 件
シモンズ	1,741 件
下妻食堂陽陽	76,997 券
総合計	722,457 件

4、使用料又は利用料金の収集実態

今年度から会議室が「地域未来推進室事務所」となっております。

そのため、0件となります。

5、管理経費の収支状況

	項 目	金額	
収入	道の駅売上高・収入合計(A)	873,672,858	
支 出	売上原価(B)	510,960,776	
	販売費および一般管理費(C)	355,103,199	
	人件費	208,126,066	
	販売員旅費	636,905	
	広告宣伝費	5,246,625	
	発送配達費	3,500,795	
	支払手数料	38,920,831	
	リース料	5,177,368	
	減価償却費	4,509,161	
	地代家賃	145,000	
	修繕費	7,176,228	
	通信費	1,547,215	
	水道光熱費	22,034,011	
	租税公課	372,295	
	寄付金	180,000	
	接待交際費	657,413	
	保険料	1,997,520	
	備品・消耗品費	25,919,051	
	管理諸費	14,414,964	
	研修会議費	175,367	
	車輛燃料費	1,094,535	
	貸倒引当金繰入額	242,600	
	車輛修繕費	438,260	
	委託警備費	619,320	
	委託清掃費	11,543,320	
	雑費	428,349	
	支出合計 (B)+(C)=(D)		866,063,975
	収 支 (A)−(D)=(E)		7,608,883
	営業外収益 (F)		6,712,162
	営業外費用 (G)		200,071
経常利益 (E)+(F)−(G)		14,120,974	
固定資産除却損		1	
法人税		3,530,000	
当期純利益		10,590,973	